

働くのつて大変!?

中学生職場体験学習

中学2年生による職場体験学習が、名和中学校では6月30日～7月4日に、中山中、大山中学校では7月7日～11日に行われました。

これは、地域社会の中で行う活動を通して、地域や地域の人々に学び、職業や自分への理解を深め、進路や将来の夢への意欲を高めることを目的として毎年行われているものです。

それぞれ商店や介護福祉施設建設会社、消防署や役場の施設など、町内のいろいろな事業所に出かけ、朝から夕方まで仕事に取り組みました。月曜日には少し緊張し、ぎこちないところもありましたが、日が経つにつれ仕事や環境に慣れ、積極的に作業を行っていました。

1週間の活動を終えた生徒に感想をきいてみると、「働いてお金を得るといふことの大変さを知ったので、お金を大切に使いたいと思います」「外から見ているのと、実際に働いてみるのでは大きく違っていた。働くというのはとても大変なことでした」と話していました。



写真右上：大山中（役場大山支所）
不法投棄ゴミをさがして処分しました。「こんなものが捨てられているなんて!!」

写真右下：名和中（名和公民館）
図書を番号順に並べ、借りる人が探しやすくする作業です。とても根気がいらいます。

写真左上：中山中（ポプラ中山店）
一つ一つほこりを払いながら、商品を並べていきます。レジ打ちにも挑戦しました。



夏休み!

こどもの安全を守ろう

町内の小中学校も夏休みを迎えました。楽しい夏休みを子どもたちが安全で楽しく過ごせるよう、地域のみならず子どもたちを見守りましょう。

子どもを守るために

◎子どもの行動を把握しましょう

夏休みになると、子どもは外に出る機会が増え、行動範囲が広がります。外出先を確認する、小さい子を1人で遊ばせない、送りだすときは一声かけるなど、子どもの行動を把握することに努めましょう。

◎子どもに教える5つの合言葉

「いかのおすし」

「いかない」「のらない」「おおごえを出す」「すぐ逃げる」「しらせる」というキーワードの頭文字を取って「いかのおすし」と覚えさせましょう。

1. 知らない人には絶対について「**い**かない」。
2. 知らない人の車には絶対について「**の**らない」。
3. 連れて行かれそうになったら、「**お**おおごえを出す」。
4. 怖い目にあったら「**す**すぐ逃げる」。
5. 友達が行かれそうになったら、近くの大人やお巡りさんに「**し**らせる」。

※「いかのおすし」は、警視庁が考えた合言葉です。